

# 地域の経済や産業の発展に貢献 自己のキャリアと可能性を拓く!

確かな実力を身に着けるチャンス!

AIやIoTの実用化に興味のある皆さんの応募をお待ちしています

募集定員 15名程度

対象 社会人、大学院生、大学生、高校生 他

2024年4月2日の時点で15歳以上であれば、誰でも応募できます  
ただし、次のいずれかの要件を満たすことが期待されます

- ① 現役技術者や理工学系を専攻する学生で、特にAIやIoTに興味があり、技術の習得や自己の能力開発に積極的に取り組むことができる人
- ② 探求心と開発意欲が旺盛であり、独創的な発明や製品サービスの実現を目指している人
- ③ 習得したスキルを将来や地域の経済や産業の発展に積極的に生かしたいという意欲を持つ人

受講料 無料

当教室では、若手技術者や大学生・高校生を主な対象としていますので、若年層に経済的負担をかけることを避け、公益事業の一環として授業料は無料です

- ※但し、一部の教材は有料となる場合があります
- ※交通費や食費等は各自負担となります

教材・機器 最新の技術を学ぶための専門の教材と機器を提供します

プログラミング言語やデジタル技術の学習に必要なテキストやeラーニング教材、実践的なスキルを身に付けるための実習用ハードウェアや開発ボードなどを含まます

- ※一部の教材は有料となる場合があります
- 準備 ノートパソコンは各自でご用意ください。推奨スペックやオペレーティングシステムについては事前にご案内いたしますので、適切な機器を準備してご参加ください
- ※新規または中古品を購入する場合は、事前に講師にご相談いただくことをお勧めいたします

授業で使用するソフトウェアやツールに関して  
受講開始前にインストール方法や  
設定手順を指導・提供します

スムーズに学習を進めることができるよう  
初回の授業までに指示通りに必要な準備を  
整えておいてください

注意事項 ▶ 講習時に教室の様子や塾生を撮影し、その写真・映像等が弊所の広報や新聞・テレビ等の報道に使用されることがありますので、あらかじめご了承ください

後援 和歌山県、和歌山市、国立大学法人和歌山大学、朝日新聞和歌山総局、読売新聞和歌山支局、毎日新聞和歌山支局、産経新聞社、和歌山放送、テレビ和歌山

協力 和歌山県工業技術センター、株式会社クレスコ

主催 SAIKA 一般財団法人雑賀技術研究所

問い合わせ先 一般財団法人雑賀技術研究所 公益事業推進室 「サイカ塾」担当 中西  
TEL: 073-494-6110 (直) (〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田二丁目1番20号)  
e-mail: saika-juku@saika.or.jp  
https://saika.or.jp/corporate/saika-juku/

応募から講義開始まで

応募

サイカ塾ウェブサイト



上記ウェブサイトの内容をよく確認のうえ、応募アンケートフォームに必要事項を入力して送信ください

受付期間  
令和6年2月1日(木)~29日(木)  
29日(木)必着

一次選考(書類選考)

二次選考

令和6年3月10日(日)  
筆記試験と面接試験

合格!

令和6年3月16日(土)  
結果をホームページに掲示

入塾式

令和6年3月24日(日)

講義開始

令和6年4月~



無料の

創造性開発のための デジタル教室



# サイカ塾

2024年春、設立 学ぶ受講生を募集!

デジタル革新をめざす  
次世代リーダーたちへ

ここから始まる

start

1963年(昭和38年)の設立以来、創造性開発のための講習会や各種教室の開設など、数多くの公益事業を積極的に進めてきた雑賀財団。今回の「AI×IoT サイカ塾」も公益事業の一環として、探求心と開発意欲ある若者の将来へのステップとなるよう、受講料無料で開講します

わたしたちの使命

mission

産業界では「人口減少による若手人材不足などの要因がデジタル人材の輩出に影響を与える」ということが問題視されています。世界的な競争力に打ち勝つためにも、次世代のデジタル技術リーダーや産業・文化の発展に貢献する人材を育成し、実践的スキルを学べるサポートの場が必要です

進歩の最先端

forefront

AIやIoTの最先端技術は急速に進化し、人の暮らしに革命的な影響力を持ち続けています。これらの技術はイノベーションの源泉であり、身の回りの製品やサービスの品質向上・効率化に貢献するとともに「革新的なビジネスモデルの創出」に大きな影響を与えています

SAIKA  
一般財団法人 雑賀技術研究所

専門家による講義やワークショップ、個別研究テーマなどの実践的なカリキュラムで  
**AIとIoT**の基礎から最新技術に至るまでを幅広く学び、自身のキャリアを築く  
(人工知能) (モノのインターネット)  
 異業種の参加者との交流や共同プロジェクトを通じて新たなアイデアやビジネスチャンスを生み出す機会を提供します

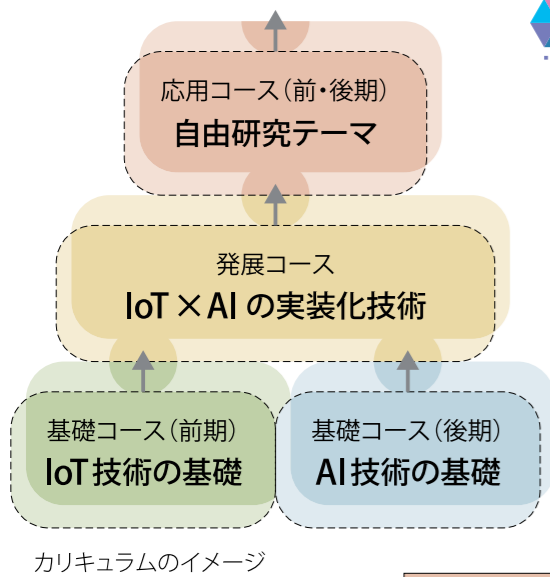


**受講方法** …遠隔授業、対面授業、対面実習 で講習を進めます

- 遠隔授業**
  - 基礎コース期間 水曜日18:30~20:30 に実施するオンラインでのライブ配信型授業です
  - ▶自宅や好きな場所での受講が可能で、忙しい日常の中でも専門知識を深める学習が続けられます
- 対面授業**
  - 塾生が教室に登校して直接講師と対面しながら学びます
  - ▶受講生が定期的に教室に集まり、講義や実習、グループワークなどを通じて、遠隔授業の補完として専門知識や実践的なスキルを深めることができます
- 対面実習**
  - 応用コースの自由研究ではテーマに沿ったCPUボードや各種部品を使ったモノづくりを行い、各自の計画に基づいた本教室の工作室での実習です
  - ▶この実習形式の授業は実際のハードウェア操作を通じて理解を深め、理論と実践の統合を図ります

※対面授業と対面実習はJR和歌山駅近くの教室で行います

**受講期間とカリキュラム** …受講期間は1年間とし、次のコースからなります



- 基礎コース 前期** IoTに関する講座と実習  
 IoTの基礎、ボードコンピュータ、組込プログラミング、各種センサーの動作原理と役割、カメラと画像センシング、通信の種類と活用方法、クラウド活用、アイデア実習
- 基礎コース 後期** AIに関する講座と実習  
 AIの基礎、データサイエンス、機械学習、深層学習、ニューラルネットワークの基礎と設計、畳み込み処理、文字認識、画像認識、波形認識、組込プログラミング、エッジAIシステム、アイデア実習
- 発展コース** AIとIoTを組み合わせた実装化  
 Linux、Pythonプログラミング、ラズベリーパイ、ジェットソン、機械学習ライブラリの活用など
- 応用コース 前期** 自由研究Ⅰ …個人またはグループでテーマを設定して取り組む  
 スマートシティ、スマートオフィス、スマートロジスティック、スマート農業、スマートファクトリーなど、社会に役立つAI×IoT技術の活用をテーマにした実際のモノづくりやソリューション  
 ▶前期終了時に中間成果発表を行います
- 応用コース 後期** 自由研究Ⅱ …自由研究Ⅰの発展型、または新たなテーマの設定  
 ▶後期終了時に卒業成果発表会を行います

**受講年間(12カ月)スケジュール**

2カ月	2カ月	2カ月	3カ月	3カ月
基礎コース 前期	基礎コース 後期	発展コース	応用コース 前期	応用コース 後期
IoT技術の基礎	AI技術の基礎	IoT×AIの実装化技術	自由研究テーマ 個人またはグループワーク	
遠隔授業 + 対面授業			対面授業 + 対面実習	

# Technical field

※自由研究テーマで選択できます

学ぶことのできる技術ジャンル

